

第58回 関西学院張記念館 レクチャーコンサート

意外と知らない

マンドリンのこと

明治・大正期のロマン、そして現代へ

入場無料

要予約

大学院生による解説付

2024年

7月6日(土)

14時開演

13時30分開場

会場 関西学院張記念館

西宮市上甲東園 1-11-12

主催：関西学院大学文学部 美学研究室

第58回 関西学院張記念館 レクチャーコンサート

意外と知らない マンドリン のこと

——明治・大正期のロマン、そして現代へ——



関西学院張記念館

レクチャーコンサートとは？

関西学院張記念館レクチャーコンサートは、音楽学者の張源祥(1899-1973)によって設立された「張記念館(旧 関西音楽学研究所)」で開催されているレクチャー付きコンサートです。関西学院大学文学部美学研究室が主催し、学生が主体となって運営しています。

* * *

58回目の開催となる本年度のテーマは、部活動などを通して、日本で広く長く親しまれているマンドリンです。マンドリンはイタリア発祥の弦楽器ですが、海を越えて明治末期に日本へ運ばれ、大正期に広く普及しました。今日の日本は、世界一の「マンドリン大国」と言われるほど、演奏者が多いことで知られています。

本コンサートでは、日本のマンドリン界において、演奏者としてはもちろん、指導者や指揮者としても活躍中の石村隆行氏をゲストに迎えます。マンドリンの豊かな響きを感じながら、この楽器の「意外と知らない」側面を一緒にのぞいてみませんか？



プログラム

- 第1部 大学院生によるレクチャー (15分)
「マンドリンってどんな楽器？」
- 第2部 石村隆行による演奏 (20分)
「マンドリンの音色を聴いてみよう」
A. リッジェーリ《フステンベルクの主題による変奏曲》
牧野由多加《春雪のパラード》
桑原康雄《じゃんがら》 ほか
- 第3部 石村隆行 × 大学院生 (20分)
対談「日本のマンドリン演奏について」
16時30分終演予定



申込方法

入場無料(要事前申込)

2024年7月2日(火)までに

下記URL または QRコードからお申込ください
<https://forms.gle/j6EnhtnMQYLB2E4a9>



お申込確認後、実行委員会より
メールにてご連絡させていただきます
メールを受信できるよう
ドメイン解除等の設定をお願いいたします



出演

石村隆行

1984年、日本マンドリン連盟主催第9回独奏コンクール第1位。
1986年、イタリアのチェザーレ・ポリーニ音楽院に留学。1993年、アラッジオ市主催国際器楽コンクール第1位。同年、音楽院首席卒業。
1994年、東京、大阪でデビューリサイタル開催。2008年7月、第7回韓国マンドリンフェスティバル(韓国、全州)に招待され、リサイタルを行う。



同志社大学、甲南大学、奈良女子大学ギターマンドリンクラブ技術顧問、大阪成蹊女子高校、兵庫県立姫路西高校にてギターマンドリン部の指導に携わる。2008年より名古屋音楽大学マンドリン科客員教授、2021年より洗足学園音楽大学ワールドミュージックコース(マンドリン専攻)客員教授。これまで、中野二郎、川口雅行、松本譲の各氏に師事。



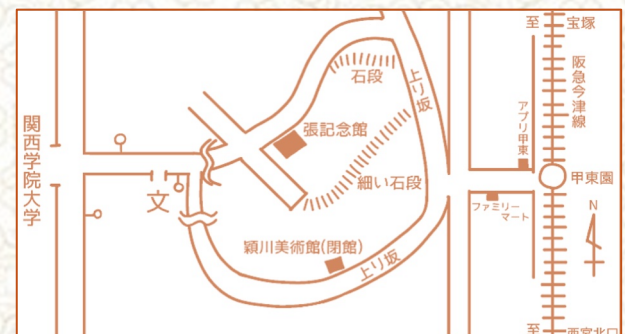
会場アクセス

関西学院張記念館(西宮市上甲東園1-11-12)

阪急今津線「甲東園」駅より徒歩5分

※ 関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス内にはございません

※ 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください



お問い合わせ

関西学院張記念館レクチャーコンサート実行委員会

メール kg.lectureconcert@gmail.com

電話 0798-54-6212

(関西学院大学文学部美学研究室)